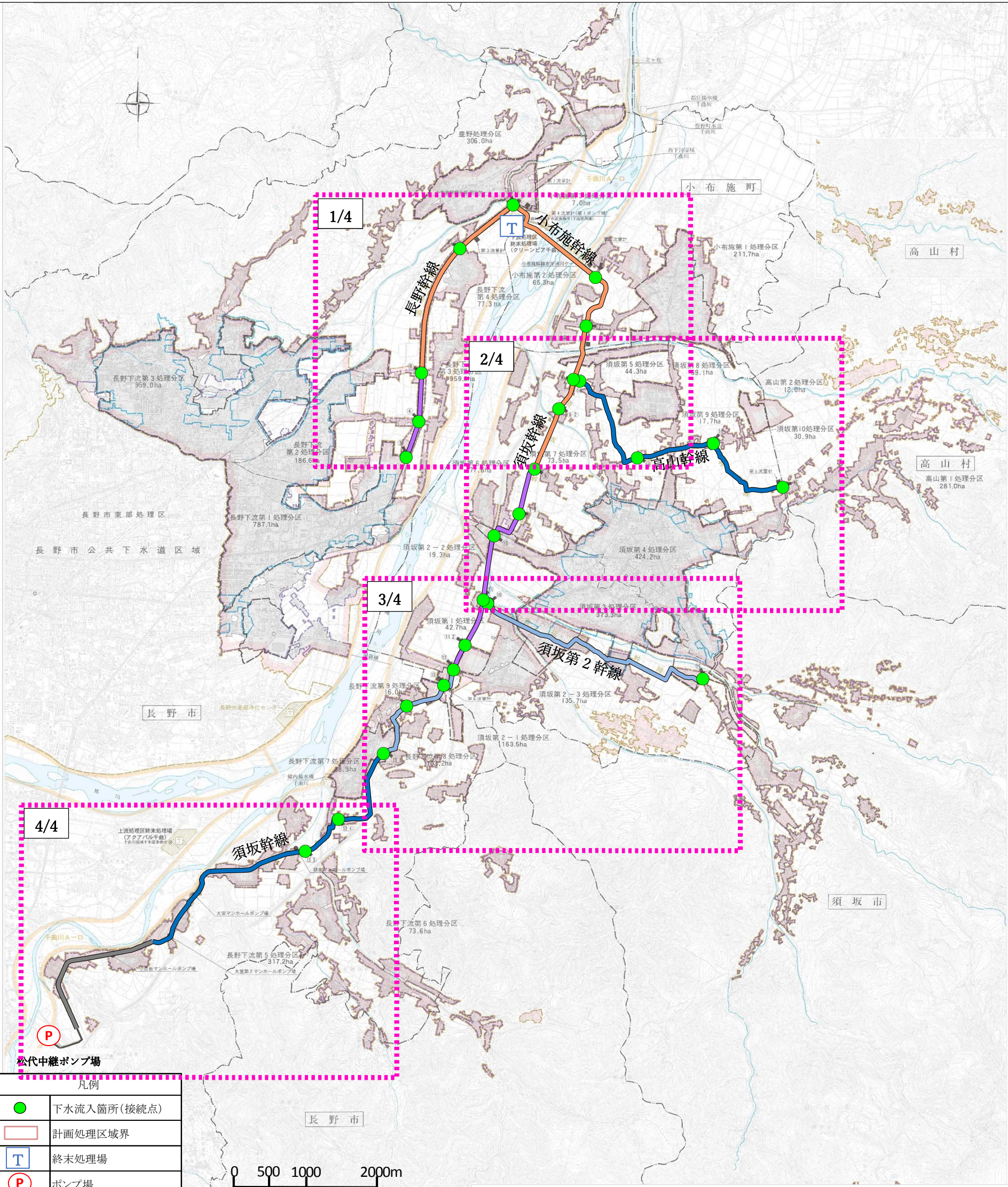


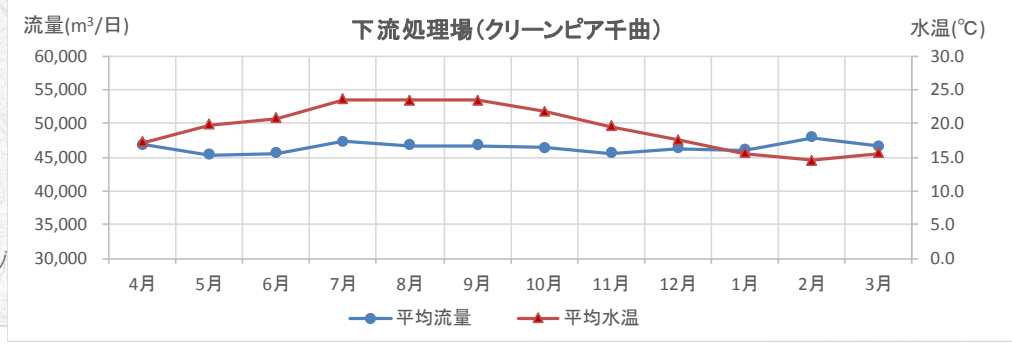
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (夏季 温度差利用5K) 分割表示図



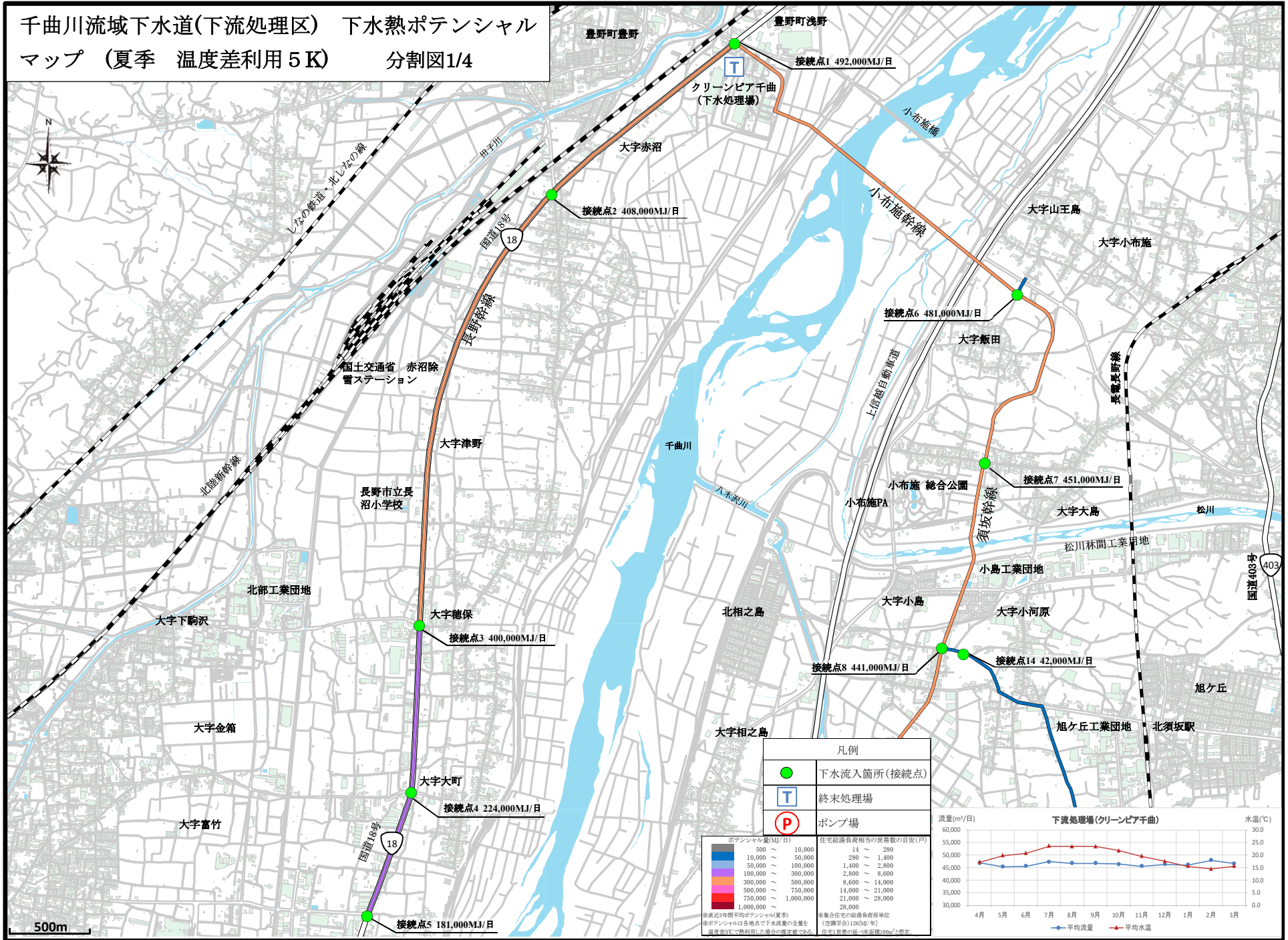
●	下水流入箇所(接続点)
□	計画処理区域界
T	終末処理場
P	ポンプ場

ポテンシャル量(MJ/日)		住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)	
500 ~	10,000	14 ~	280
10,000 ~	50,000	280 ~	1,400
50,000 ~	100,000	1,400 ~	2,800
100,000 ~	300,000	2,800 ~	8,600
300,000 ~	500,000	8,600 ~	14,000
500,000 ~	750,000	14,000 ~	21,000
750,000 ~	1,000,000	21,000 ~	28,000
1,000,000 ~		28,000	

※直近3年間平均ポテンシャル(夏季)
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。
 ※集合住宅の給湯負荷原単位(空調学会)126[MJ/年]
 住宅1世帯の延べ床面積100m²と想定。

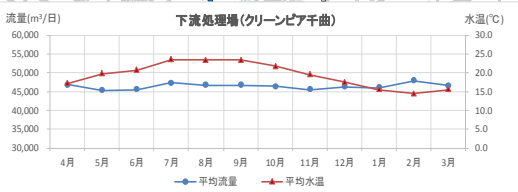


千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (夏季 温度差利用 5 K) 分割図1/4



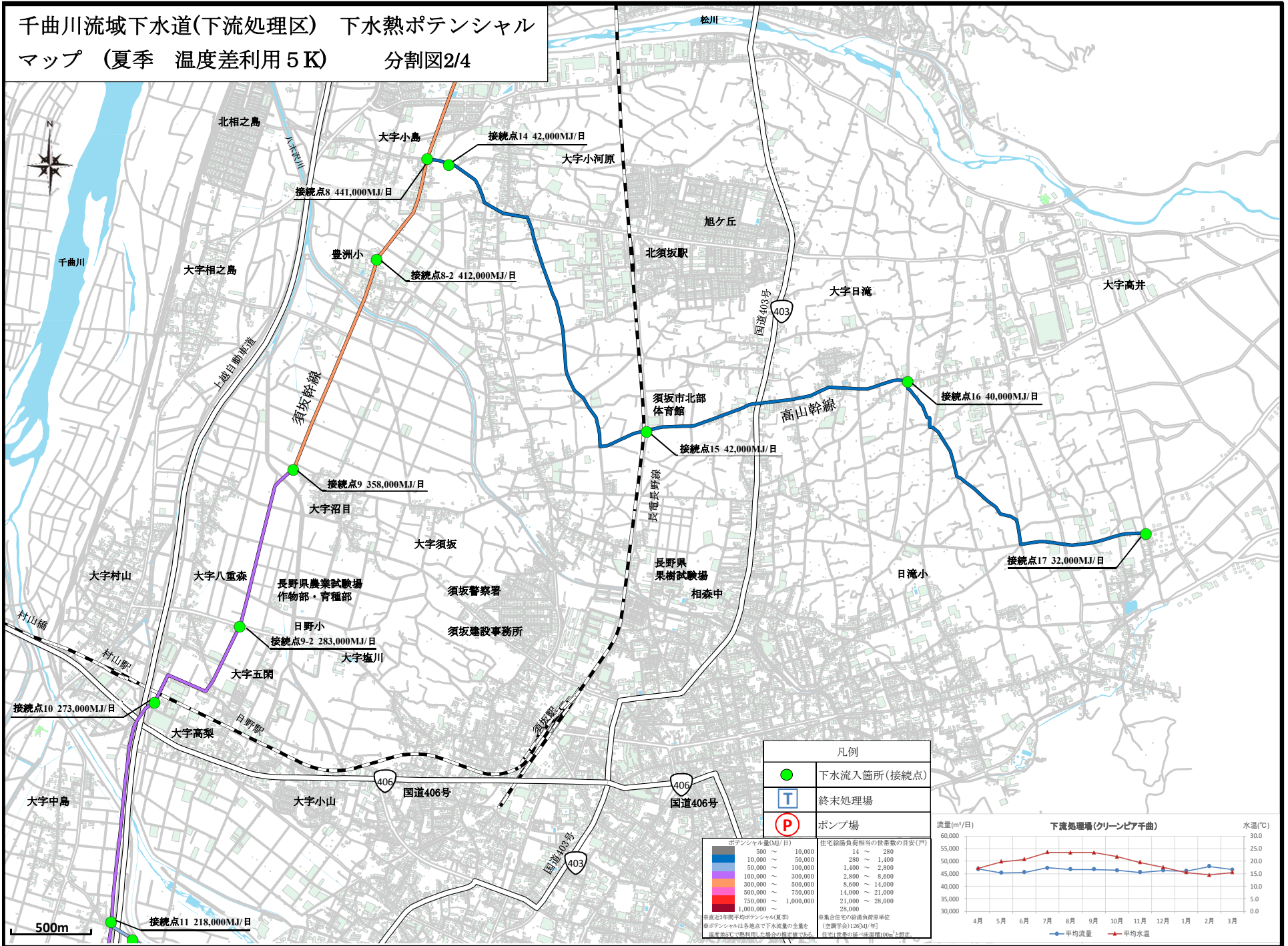
ポテンシャル量(MJ/日)		住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)	
500 ~	10,000	14 ~	280
10,000 ~	50,000	280 ~	1,400
50,000 ~	100,000	1,400 ~	2,800
100,000 ~	300,000	2,800 ~	8,600
300,000 ~	500,000	8,600 ~	14,000
500,000 ~	750,000	14,000 ~	21,000
750,000 ~	1,000,000	21,000 ~	28,000
1,000,000 ~		28,000	

※調査3年間平均ポテンシャル(夏季)
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を
 換算率として換算し、全地点の連算値である
 ※集合住宅の給湯負荷採算単位
 (空調学会J26/M/年)
 ※1世帯の給湯採算面積(100㎡)相当



500m

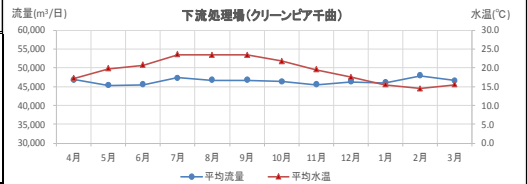
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャル マップ (夏季 温度差利用 5 K) 分割図2/4



凡例	
●	下水流入箇所(接続点)
T	終末処理場
P	ポンプ場

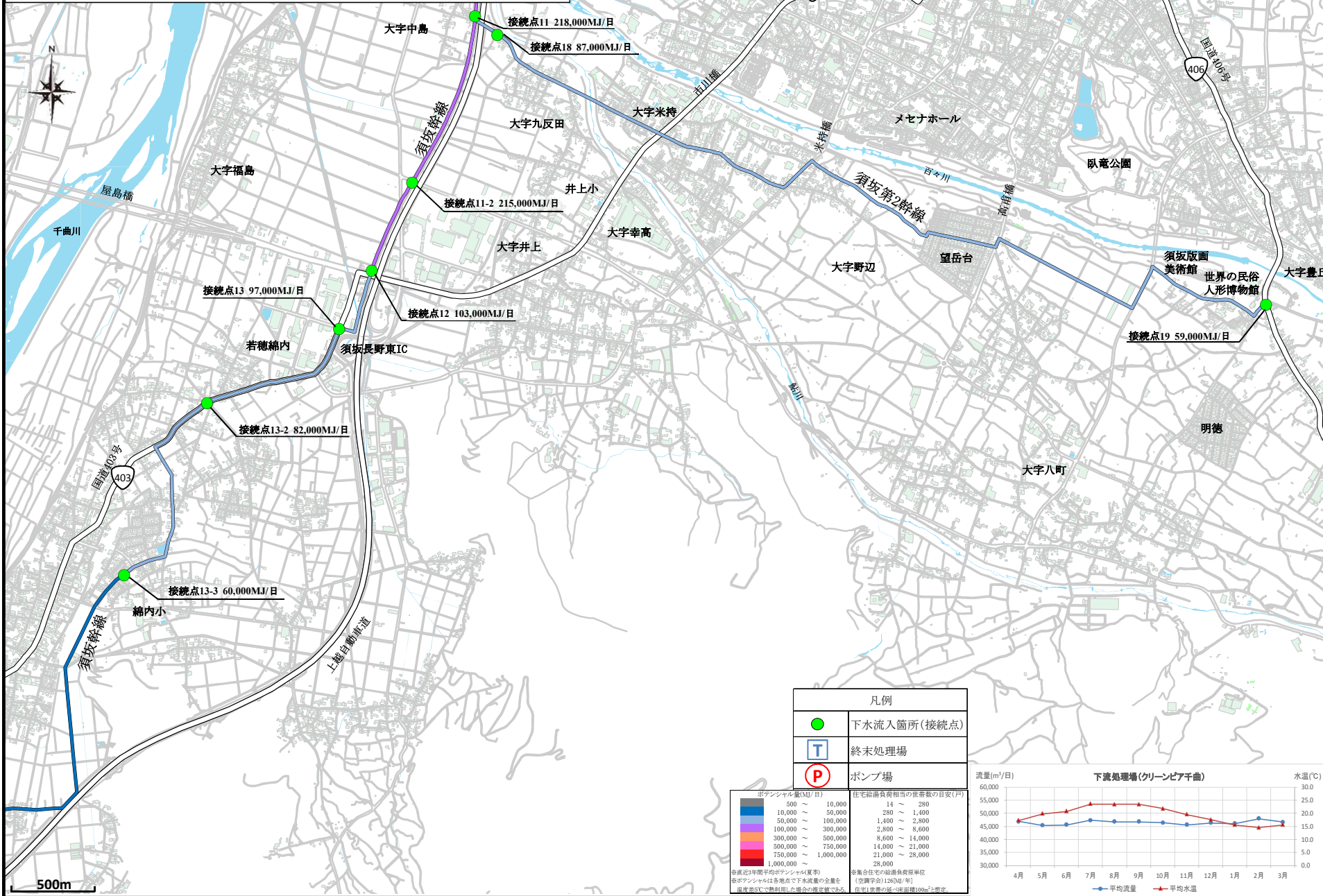
ポテンシャル量(MJ/日)	住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)
500 ~ 10,000	14 ~ 280
10,000 ~ 50,000	280 ~ 1,400
50,000 ~ 100,000	1,400 ~ 2,800
100,000 ~ 300,000	2,800 ~ 8,600
300,000 ~ 500,000	8,600 ~ 14,000
500,000 ~ 750,000	14,000 ~ 21,000
750,000 ~ 1,000,000	21,000 ~ 28,000
1,000,000 ~	28,000 ~

※夏季3年間平均のポテンシャル(夏季)
※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を
温度差5℃で熱利用した場合の目安値である
※夏季3年間平均のポテンシャル(夏季)
※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を
温度差5℃で熱利用した場合の目安値である
[住宅1世帯の給湯負荷原単位
(空調学会)126(MJ/年)
(住宅1世帯の給湯負荷原単位100㎡/1世帯)]



500m

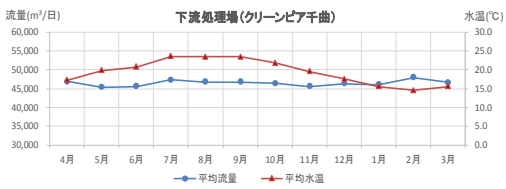
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャル マップ (夏季 温度差利用 5 K) 分割図3/4



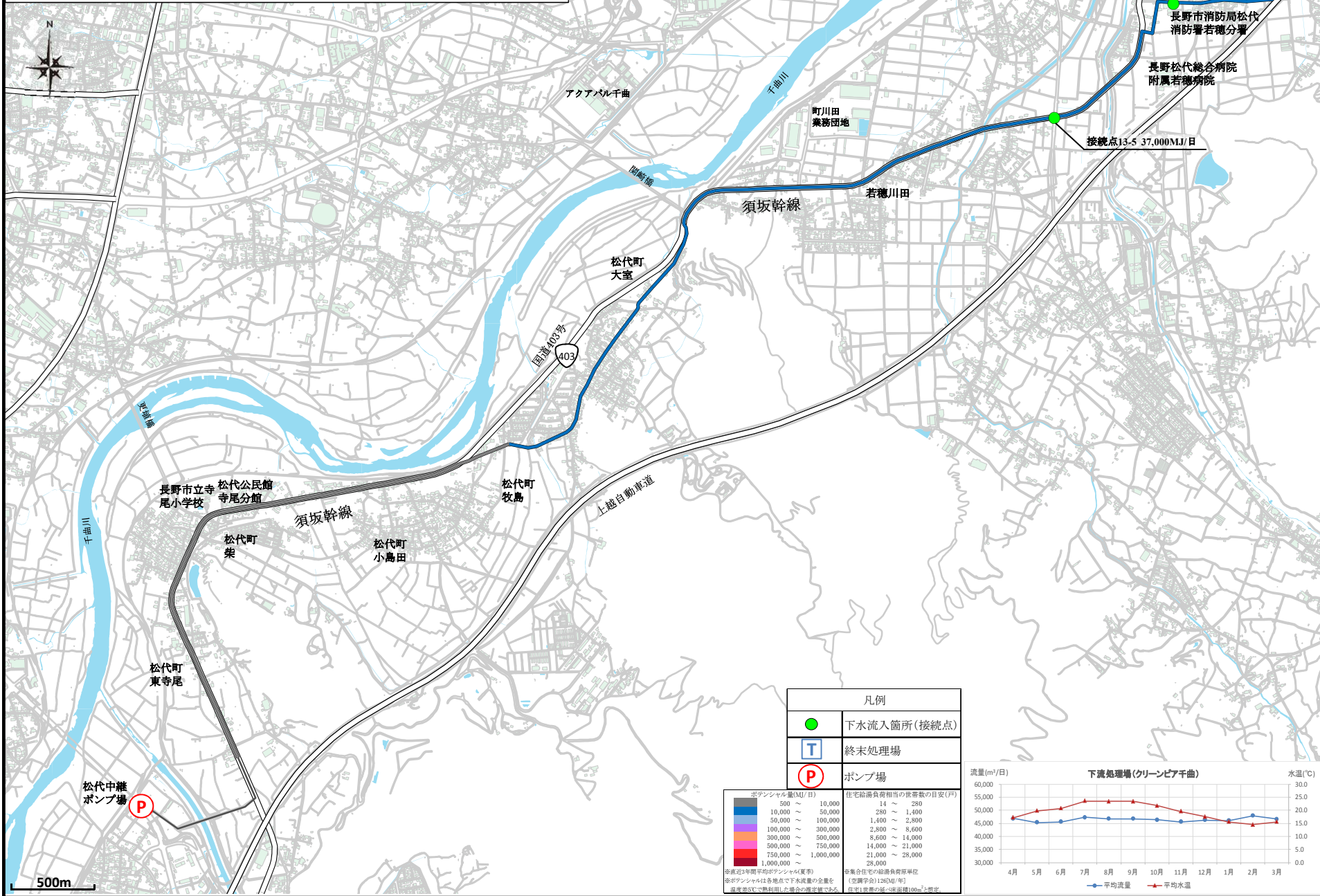
凡例	
●	下水流入箇所(接続点)
T	終末処理場
P	ポンプ場

ポテンシャル量(MJ/日)	住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)
500 ~ 10,000	14 ~ 280
10,000 ~ 50,000	280 ~ 1,400
50,000 ~ 100,000	1,400 ~ 2,800
100,000 ~ 300,000	2,800 ~ 8,600
300,000 ~ 500,000	8,600 ~ 14,000
500,000 ~ 750,000	14,000 ~ 21,000
750,000 ~ 1,000,000	21,000 ~ 28,000
1,000,000 ~	28,000

※直近3年間平均ポテンシャル(夏季)
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を(空調学会)126(MJ/年)
 (換気量20°C換算)1.1倍の換気量で換算
 ※1世帯の給湯負荷(100㎡)を1世帯と想定



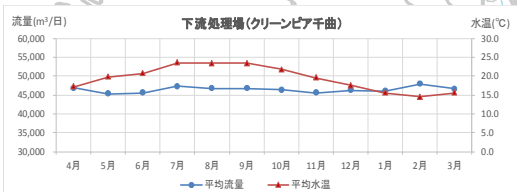
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャル
マップ (夏季 温度差利用5K) 分割図4/4



凡例	
	下水流入箇所(接続点)
	終末処理場
	ポンプ場

ポテンシャル量(MJ/日)	住宅給排水相当の世帯数の目安(戸)
500 ~ 10,000	14 ~ 280
10,000 ~ 50,000	280 ~ 1,400
50,000 ~ 100,000	1,400 ~ 2,800
100,000 ~ 300,000	2,800 ~ 8,600
300,000 ~ 500,000	8,600 ~ 14,000
500,000 ~ 750,000	14,000 ~ 21,000
750,000 ~ 1,000,000	21,000 ~ 28,000
1,000,000 ~	28,000

※家庭3人用平均ポテンシャル(夏季)
※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を
温度差5Kで熱利用した場合の値である
※集合住宅の給排水当量
(空調学会)126(MJ/年)
(住宅1世帯の給排水当量100m³/m²/m²)



500m